



Rabbit

RDでプレゼンテーション

須藤功平

COZMIXNG

Rabbit

Powered by Rabbit 0.4.0 and COZMIXNG

何これ？



プレゼンテーションツール

- Rubyで書かれている
- GTK+ 2を使っている
 - 使ってみたかったんだもん
 - だめ? いいじゃん!



特長



- ソースをRDで書ける
- RWikiと協調する
 - ソースの編集はRWikiで行う
 - プレゼンするときにはRWikiから直接ソースをもってくる



● 見た目はRDとは別に指定



できる^{up}こと_{down}



- テキストを**強調**しなかつたり
- 下付き_{文字}とか上付き^{文字}とか.
- 数式記号とか $\sum_{i=0} \sum \sum_{i=0}$



● 画像表示



まだある



- 変更されたソースの自動再読み込み
- テーマの再読み込み
- Indexページの自動生成
- 右クリックメニュー



まだまだある



- オフスクリーンでのスクリーンショット作成
- 国際化されたメッセージ
- PS/PDF出力^(*)

(*) 品質は微妙



まだまだまだある



- 表
- ソースの色付け
- おもしろテーマ
- スライドに落書き



まだ⁴ある



- スクリーンショットの整形
- マウスジェスチャ



できないこと



- インラインでの画像挿入
- リンク先へのジャンプ



ToDo



- 音を鳴らす
- 3Dの絵を書く (X3Dのライブラリがあれば...)
 - OpenGLもサポートしているので書けるといえば書ける。



求めているもの



- coolなテーマ
- greatなドキュメント



スライド保存



- スライドを画像として保存
- スライド表示用のシンプルなHTMLも出力
- でも...
 - 画像を綺麗に並べるのは他のツールの仕事
 - [RAA:gallery](#)とかzphotoとかとか



画像は?



- インラインでなければ大丈夫。サイズ変更も可能



画像サイズは?



スライドサイズに応じて変更可能



兎



ローカルにない画像は?



- 外部URLも大丈夫



数式は?



- 書式はTeX(っぽい)
- バックエンド
 - LaTeX
 - Tgif
 - mimeTeX



LaTeX



$$f(x) = \int_{-\infty}^x e^{-t^2} dt$$

L^AT_EX



Tgif



$$f(x) = \int_{-\infty}^x e^{-t^2} dt$$



mimeTeX



$$f(x) = \int_{-\infty}^x e^{-t^2} dt$$



あるいはEPSを使う

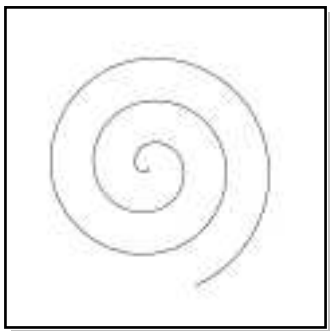


- あらかじめEPSを作っておく
- でも、gsがなきゃだめなの。

$$f(x) = \int_{-\infty}^x e^{-t^2} dt$$



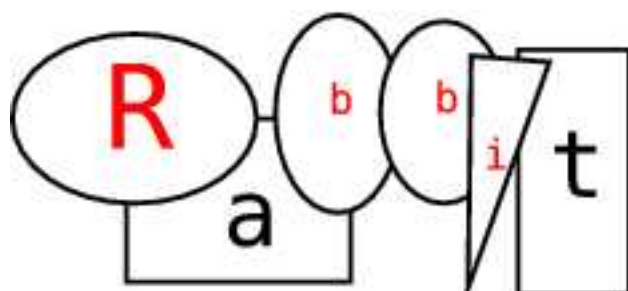
SVGでもOK



TgifでもOK



DiaでもOK



GIMPでもOK



折り返し



な-----

 が-----

 -----い行は?

ソースをのせると?



どう?

```
# こんなかんじに
def なり
  ますよ
end
```

色がつくかも



どう?

```
# こんなかんじに
def なり
  ますよ
end
```

箇条書きは?



1. どう
2. です
 - a. どうどうどう
 - A. もう
 - B. いっちょ-----
 - b. どうなのよお
3. か?

ラベル付きリストは?



Rabbit

うさぎ

Tortoise

かめ

うさぎ

表は?



表のサンプル

みだし1	みだし2
内容1	内容2
長-----い 内容3	長----- ----- -----い内 容4

テーマの書き方



Rabbit::Theme#match
 (*path, &block)

パスでテーマを適用する要素を指定する

うーん、後でちゃんとしたものを用意します。

キーバインド(基本)



終了

q, Esc

次ページ

n, f, j, l, Spc, Ret, Tab, +, ↓, →, 左クリックなど

前ページ

p, b, k, h, BS, Del, -, ↑, ←, 真ん中ク

キーバインド(便利)




タイトルページへ移動

a, 0, <, Home

nページ目へ移動

1-9. +Ctrlで+10, +Altで+20

最後のページへ移動

 e, \$, >, End  

キーバインド(本番)




フルスクリーン切替え

F5, F10, F11

一覧モード切替え

i

一覧モードからページ移動

 ダブルクリック  

キーバインド(機能)

スクリーンショット

各ページを画像として保存

s

印刷

各ページをPS/PDFとして保存

 Ctrl+p  

キーバインド(描画)

再描画

Ctrl+l

テーマ再読み込み

t, r

スライドの調整値をリセット

 Alt+a  

キーバインド(穴)

穴を広げる

E

穴を狭める

N


キーバインド(その他)

アイコン化

z

キャッシュ作成

c

おわり

こんな感じです.

書かなきゃいけないことはいろいろあるなあ.

文書書きって苦手.